



平成31年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年3月1日

上場会社名 株式会社 ロック・フィールド 上場取引所 東
 コード番号 2910 URL <http://www.rockfield.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 岩田 弘三
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 伊澤 修 TEL 078-435-2800
 四半期報告書提出予定日 平成31年3月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年4月期第3四半期の連結業績（平成30年5月1日～平成31年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年4月期第3四半期	38,823	△0.9	1,944	△18.0	1,980	△17.8	1,419	△10.9
30年4月期第3四半期	39,159	1.7	2,371	△2.2	2,409	△2.1	1,593	△4.9

(注) 包括利益 31年4月期第3四半期 1,369百万円 (△15.4%) 30年4月期第3四半期 1,619百万円 (△5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年4月期第3四半期	53.43	—
30年4月期第3四半期	60.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年4月期第3四半期	33,260	28,181	84.7	1,060.81
30年4月期	33,696	27,651	82.1	1,041.08

(参考) 自己資本 31年4月期第3四半期 28,181百万円 30年4月期 27,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年4月期	—	9.00	—	23.00	32.00
31年4月期	—	9.00	—		
31年4月期(予想)				23.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年4月期の連結業績予想（平成30年5月1日～平成31年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,480	△0.1	2,669	△14.4	2,710	△14.2	1,911	△8.4	71.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年4月期3Q	26,788,748株	30年4月期	26,788,748株
② 期末自己株式数	31年4月期3Q	222,747株	30年4月期	228,733株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年4月期3Q	26,563,667株	30年4月期3Q	26,560,049株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年5月1日～2019年1月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米国による保護主義的な通商政策による貿易摩擦の長期化などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く経営環境は、単身世帯や共働き世帯の増加などライフスタイルの変化や食の簡便化、即食ニーズの高まりにより中食市場は拡大しておりますが、コンビニエンスストアや食品スーパー、ドラッグストアなどの惣菜販売強化による競争激化、アパレルなどインターネット通販の急速な普及による百貨店など商業施設の来店客数減少、人手不足・人材確保難を背景とした人件費や物流費の上昇などにより、厳しい経営環境が続き減収減益となりました。

このような状況の中、当社グループは「The Mirai Salad Company」として、「サラダ」を通してそうざいの可能性を追求し、「食と健康」という新たな価値創造に取り組んでまいりました。クリスマスや年末年始には「RF1」ブランドだけでなく、「いとはん」ブランド、「融合」ブランドにおいてもWEBや電話での事前予約を実施し、お客様の利便性向上に努めました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高38,823百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益は1,944百万円(前年同期比18.0%減)、経常利益は1,980百万円(前年同期比17.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,419百万円(前年同期比10.9%減)となりました。

ブランド別の売上は次のとおりであります。

ブランド		2018年4月期 第3四半期(連結)		2019年4月期 第3四半期(連結)		対前期比
		売上	構成比	売上	構成比	
RF1		百万円	%	百万円	%	%
	サラダ	14,436	36.9	14,041	36.2	97.3
	フライ	5,435	13.9	5,215	13.4	96.0
	その他そうざい	5,899	15.0	5,799	14.9	98.3
	小計	25,771	65.8	25,055	64.5	97.2
グリーン・グルメ		6,196	15.8	6,538	16.8	105.5
いとはん		2,701	6.9	2,708	7.0	100.3
神戸コロッケ		2,184	5.6	2,178	5.6	99.7
ベジテリア		1,149	2.9	1,113	2.9	96.8
融合		915	2.4	872	2.3	95.3
その他		239	0.6	354	0.9	147.8
合計		39,159	100.0	38,823	100.0	99.1

なお、当社グループはそうざい事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べて435百万円減少し、33,260百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少290百万円、売掛金の増加123百万円、有形固定資産の減少105百万円、投資その他の資産の減少216百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べて966百万円減少し、5,078百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少393百万円、賞与引当金の減少224百万円、買掛金の減少158百万円、固定負債の減少245百万円等によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べて530百万円増加し、28,181百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加1,419百万円、配当金の支払による利益剰余金の減少849百万円等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は84.7%、1株当たり純資産額は1,060円81銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは「The Mirai Salad Company」として、「サラダ」を通してそうざいの可能性を追求し、「食と健康」という新たな価値創造に取り組んでまいりました。当第3四半期連結会計期間におきましては、クリスマス、年末、年始における特別メニューの展開等によりハレの日の売上は堅調に推移しましたが、昨秋来の株価下落などを背景に来店客数が想定より減少した結果、前回発表予想を下回る状況で推移しております。これらの影響により、2018年12月3日に公表した通期連結業績予想数値を以下のように修正しております。

なお、配当予想につきましては前回発表予想に変更はございません。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 52,030	百万円 3,007	百万円 3,041	百万円 2,080	円 銭 78.34
今回修正予想 (B)	51,480	2,669	2,710	1,911	71.98
増減額 (B - A)	△549	△337	△331	△168	—
増減率 (%)	△1.1	△11.2	△10.9	△8.1	—
(ご参考) 前期実績 (2018年4月期)	51,536	3,117	3,159	2,086	78.55

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,405	13,114
売掛金	4,344	4,467
製品	60	68
仕掛品	95	134
原材料及び貯蔵品	547	561
その他	237	238
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	18,690	18,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,309	7,259
土地	2,948	2,948
その他(純額)	2,613	2,557
有形固定資産合計	12,870	12,765
無形固定資産		
その他	236	227
無形固定資産合計	236	227
投資その他の資産		
その他	1,909	1,692
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	1,899	1,682
固定資産合計	15,005	14,674
資産合計	33,696	33,260
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,192	1,033
1年内返済予定の長期借入金	3	115
未払法人税等	575	181
賞与引当金	505	280
その他	2,937	2,882
流動負債合計	5,213	4,493
固定負債		
長期借入金	115	—
その他	716	585
固定負債合計	831	585
負債合計	6,045	5,078

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,544	5,544
資本剰余金	5,861	5,866
利益剰余金	16,300	16,869
自己株式	△211	△205
株主資本合計	27,494	28,074
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100	52
為替換算調整勘定	56	54
その他の包括利益累計額合計	156	106
純資産合計	27,651	28,181
負債純資産合計	33,696	33,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2018年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2019年1月31日)
売上高	39,159	38,823
売上原価	16,052	16,193
売上総利益	23,107	22,629
販売費及び一般管理費	20,735	20,685
営業利益	2,371	1,944
営業外収益		
受取配当金	7	9
保険配当金	17	10
為替差益	—	0
その他	16	18
営業外収益合計	41	38
営業外費用		
為替差損	1	—
その他	2	2
営業外費用合計	4	2
経常利益	2,409	1,980
特別利益		
投資有価証券売却益	—	157
特別利益合計	—	157
税金等調整前四半期純利益	2,409	2,138
法人税等	815	719
四半期純利益	1,593	1,419
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,593	1,419

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2018年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2019年1月31日)
四半期純利益	1,593	1,419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	△47
為替換算調整勘定	3	△2
その他の包括利益合計	25	△49
四半期包括利益	1,619	1,369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,619	1,369
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。